

PDF-FD（血小板由来成長因子製剤）とは？

本治療法は、患者様ご自身から採血した血液から PDF（Plasma Derived）を抽出して関節部位の治療に利用するという方法です

PDF-FD とは Plasma Derived Factor-Freezedry の略称で、血液に含まれる血漿成分から成長因子を抽出し、濃度を高めて凍結乾燥したものです。

成長因子は様々な効果を持つたんぱく質の一種であり、中でも代表的なものが8つあります。

（PDGF-AA、PDGF-BB、IGF-1、HGF、FGF-4、EGF、TGF- β 、VEGF）

これらは細胞の増殖や抗炎症に作用し、組織修復のプロセスを開始する働きがあります。

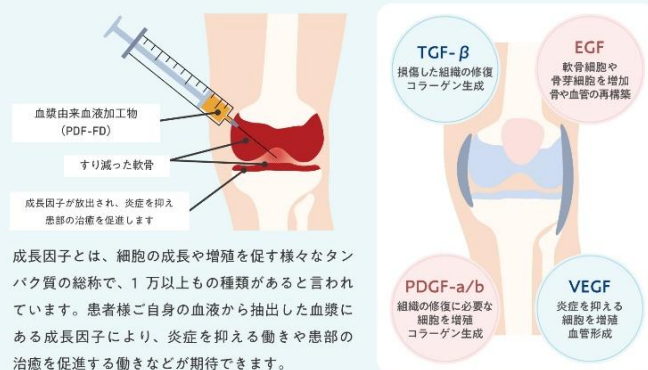
PDF-FD 治療とは、血漿由来成分に含まれる成長因子の力を利用して、人が本来持っている治癒能力や組織修復能力・再生能力を最大限に引き出す治療です。

高濃度の血小板を投与する P R P に対して、PDF-FD は成長因子を直接投与する方法なので、P R P よりも即効性があり、速やかな除痛が期待できるため、当院では疼痛の強い部位や、よく使う関節を対象に勧めております。

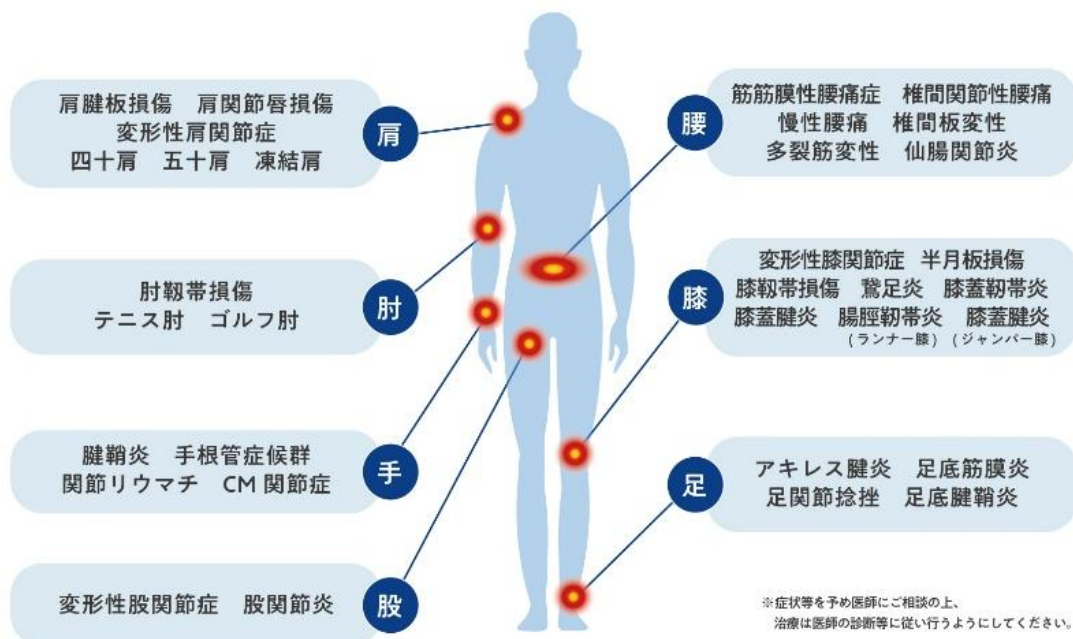
成長因子の3つの効果



成長因子の働き



PDF-FD 療法の報告例がある疾患



治療の方法について



①採血日 約 50 ml の採血

採取した血液を輸送し、提携加工センターにて最終的な血液検査を行い 4 種類の血液検査項目（HIV、HBV、HCV、梅毒）にて陰性であれば PDF-FD の製造及びフリーズドライ加工します。

※作成された薬剤が当院に届くまで 2 週間を要します。

②投与日（採血後 2 週間以降）

患部へ PDF-FD を注入していきます。

投与後、約 30 分院内で安静にして頂いた後、ご帰宅となります。

※治療当日の激しい運動や飲酒、マッサージなど治療部位に刺激が加わるようなことはお控えください。また、治療部位の感染を防ぐため、当日の入浴はお控えください。

※治療前後 1 か月の患部への局所注射（ステロイド注射・ヒアルロン酸注射）は控えてください。

治療にかかる費用について

PDF-FD は健康保険の適応がないため自由診療となります。

・治療費（税込）：143,000 円（採血・検査費用込）

（確定申告の際の医療費控除の対象となることがあります。領収書は必ず保管してください）

採血後に同意の撤回があった場合、採血・検査代、加工代および加工時に発生した医療薬剤等の費用については患者様のご負担となります。

血液検査の結果、加工作業が不可となった場合は、治療費から検査費用を引いて返金（税込 11,000 円）します。